

## 「しらんぷり」



だれかがいじめにあっていたら、  
どうする？  
本当は大声でさげびたいのに、  
いつも自分の思っていることが  
言えなくて、しらんぷりしていた  
男の子が、悩みぬいて出した答  
えとは....

小高1  
梅田俊作・佳子作・絵  
ポプラ社 1575円

## 「ぼくの・稲荷山戦記」



突然ぼくの家の下宿人になった  
守山初彦。彼は稲荷山の地神に  
つかえる白ギツネ(初音)だっ  
た。  
稲荷山開発に苦しめられる神様  
を守るため、ぼくらの稲荷山防え  
い作戦が始まる。

小高2  
たつみや章作 / 林静一絵  
講談社 1733円

## 「トムは真夜中の庭で」



夏休み、古いてい宅を改造した  
おじ夫婦のアパートで、真夜中  
に柱時計が13時を打つのを聞  
く。  
不思議に思い、ドアから出たト  
ムは、美しい庭を発見し、そこで  
女の子ハティに出会う。

小高3  
フィリパ・ピア作 / 高杉一郎訳  
岩波書店 1995円  
(表紙は岩波少年文庫)

## 「ローワンと魔法の地図」



ローワンは自分が世話をしてい  
るバクシャーのために、智恵と勇  
気と仲間の力で魔の森に出か  
け、止まった水の謎をときます。  
弱虫と思われていたローワンの  
冒険の始まりです。

小高4  
エミリー・ロッドダ作 / さくまゆみこ訳 / 佐竹美保絵  
あすなろ書房 1365円

## ブックリスト

# 本のもり

### <小学校高学年編>

子どもの読書活動推進のための懇談会

\*表示価格は税込定価です  
(平成18年3月現在)

## 「せいめいのれきし」



わたしたちの住む地球が誕生し  
た45億年前から出発して、現代  
までの時間旅行をしてみませ  
んか。

小高5  
バージニア・リー・パートン文・絵 / いいももこ訳  
岩波書店 1680円

## 「空色勾玉」



光と闇がせめぎあう乱世の中で  
「勾玉(まがたま)」をめぐる物  
語。  
日本の古代を舞台にした本格的  
なファンタジー。

小高6  
萩原規子作  
徳間書店 1785円

## 「絵で読む広島原爆」



戦前の広島を知る人は、この町  
はきれいで住みやすかったとい  
います。  
その広島に原爆が落とされまし  
た。  
どうして、どのようにして、原爆は  
おとされたのでしょうか。

小高7  
那須正幹文 / 西村繁男絵  
福音館書店 2730円

## 「河原にできた中世の町」



自然界と人間界の境にあると考えられていた中州や河原。その場所がだんだん町になっていく様子が歴史とともに描かれています。そして人々の関係も…。絵にも迫力があります。

小高8  
網野善彦文 / 司 修絵  
岩波書店 2520円

## 「自然のかくし絵」



自然界に生きる虫たちには、敵から身を守るための工夫があります。枯れ葉の中をよく見てみると、そこには枯れ葉のふりをした虫がいます。

小高11  
矢島稔作  
偕成社 2940円

## 「冒険者たち」



島でネズミをおそうイタチ。野や港から集まったネズミたちが、知恵と気力と体力を使い果たして、戦います。海の上でカイツブリの応援をうけて大逆転。

小高9  
斎藤惇夫作 / 薮内正幸画  
岩波書店 1890円

## 「ルドルフとイッパイアッテナ」



トラネコのイッパイアッテナと出会ったルドルフが、野良ネコとしてたくましく生き、成長していきます。“あとがき”で作者が、この物語を書いたのは自分ではなく、実はルドルフ自身であったことを告白しています。

小高12  
斉藤洋作 / 杉浦範茂絵  
講談社 1365円

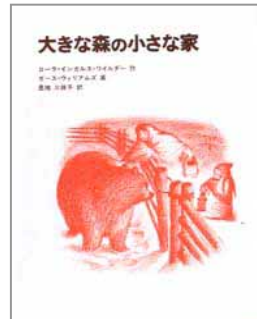
## 「ギリシア神話」



何千年もの昔、中央アジアに住む民族が生み出したギリシア神話。その内容は豊かで美しい。本書は、特に子どもたちが楽しめるものを集め、お話風に仕上がっているので読みやすくなっている。

小高10  
石井桃子編訳 / 富山妙子画  
のら書店 2100円

## 「大きな森の小さな家」



小さな女の子ローラは大きな森に家族だけで住んでいます。食べ物はチーズもバターもソーセージも全部手作りです。何もかも本当においしいそうです。

小高13  
ローラ・インガルス・ワイルダー作 / ガース・ウィリアムズ画 / 恩地三保子訳  
福音館書店 1680円  
(表紙は函)

京都市図書館では、子どもの読書活動の振興について、関係団体の皆様と「子どもの読書活動推進のための懇談会」を設け、その振興方策等を協議してきました。

平成13年12月、「子どもの読書活動の推進に関する法律」が制定されたことを記念して、平成14年4月に子どものためのブックリストを作成しました。

このリストには、子どもに読んでほしい本の中で、図書館や書店において入手できるものを、年代別に各30冊選びました。

このブックリストが、子どもが本を読むきっかけになれば幸いです。

平成18年4月

子どもの読書活動推進のための懇談会

- ・京都市PTA連絡協議会
- ・京都市子ども文庫連絡会
- ・京都市小学校図書館研究会
- ・京都市立中学校教育研究会図書館教育部会
- ・京都市私立幼稚園協会
- ・京都市保育園連盟
- ・京都府書店商業組合
- ・京都市図書館

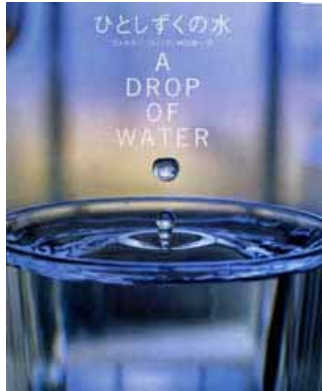
## 「さよならエルマおばあさん」



ネコのスターキティが、病気になったエルマおばあさんとすごした最後の1年間のお話です。“死”ってどういうことなのか、あなたのこころで感じてください。

小高14  
大塚敦子写真・文  
小学館 1365円

## 「ひとしずくの水-A DROP OF WATER」



小さなしずくの中に水の分子が三百兆個以上もあり、その分子の動きによって水は様々な姿に変わります。  
この本は、そんな水の姿を美しい写真にした科学絵本です。

小高15  
ウォルター・ウィック 作 / 林田康一訳  
あすなる書房 2100円

## 「ザ ジャパニーズ コミックペーパー」



表紙の絵の舞妓の後ろ姿が事件を物語っている。  
まだ、すべての人に選挙権のなかった時代を背景にして、人間の生き方や時代の持つ暗闇について考えさせられる小説です。

小高19  
吉橋通夫作 / 高田雄太絵  
新日本出版社 1427円

## 「ヘレン・ケラーを支えた電話の父・ベル博士」



電話の父ベル博士とヘレン・ケラーの生涯にわたる友情の物語。  
ヘレンが「奇蹟の人」と呼ばれたかげには、サリバン先生同様ベル博士の存在もなくてはならないものだった。

小高16  
ジュディス・セントジョージ 著 / 片岡しのぶ訳  
あすなる書房 1260円

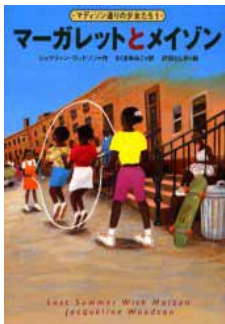
## 「アップルbaum先生にペゴニアの花を」



ニューヨークに住む高校生ヘンリーとゼルダは、風変わりな科学の先生ショッカーことアップルbaum先生の死と向き合うことになって...  
生と死をみつめる問題作。

小高20  
ポール・ジンデル 作 / 田中美保子訳  
岩波書店 1995円

## 「マーガレットとメイゾン」



親友を残して遠くの寄宿学校へ旅立ったメイゾン。  
約束したのに一通の返事もくれないなんてどうして？  
自尊心を持って生きていくことの大切さを描いたこの物語は、三部作の一作目です。

小高17  
ジャクリン・ウッドソン 作 / さくまゆみこ訳 / 沢田としき絵  
ポプラ社 1365円

## 「ライオンと魔女」



ナルニアという不思議な国には言葉が話すけものや、木や水の精が住んでいます。  
わたしたち人間の世界から、たまたま訪れた少年少女たちが体験する、不思議な物語です。

小高21  
C.S. ルイス 作 / 瀬田貞二訳  
岩波書店 1785円

## 「こうばしい日々」



僕は11歳。  
僕たち家族は、パパの転勤のためにアメリカで暮らしている。  
2歳の時からだから、僕にとってはここがふるさとで、ここの生活が気に入っている。

小高18  
江國 香織 作 / 木村 桂子 画  
あかね書房 999円

## 「新版 祇園祭」



毎年梅雨明けの京都に響く「こんちきちん、こんちきちん」  
そう、祇園祭がやってきた！  
日本三大祭のひとつ、歴史あるこのすばらしい祭りが型絵染・祇園祭の絵本でよみがえる。

小高22  
田島征彦 作  
童心社 1785円

## 「くらやみ城の冒険」



気取りやの白ねずみミス・ピアンカ、紳士的なバーナード、乱暴者のニルスの個性豊かな三匹のねずみが、知恵と勇気で捕らえられた詩人を救出します。「ミス・ピアンカシリーズ」の第一作にあたります。

小高23  
マージェリー・シャープ作 / 渡辺茂男訳 / ガース・ウィリアムズ 絵  
岩波書店 1890円

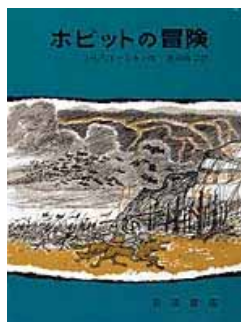
## 「のっぼのサラ」



のっぼでぶさいくなサラ。海辺の村からやってきたサラ。いつまでもアンナとケイレブのそばにいてくれるでしょうか。大原草の牧場を舞台にした心温まるお話。

小高27  
パトリシア・マクラケラン作 / 金原瑞人訳 / 中村悦子 絵  
徳間書店 1365円

## 「ホビットの冒険」



ビルボは、小人の中でも小さなホビット一族の由緒正しい一員です。日常をこよなく愛し人生を満していた彼が、ある日魔法使いの出現によって、考えもしなかった冒険に出発します。

小高24  
J.R.R.トルキン作 / 瀬田貞二訳 / 寺島竜一 絵  
岩波書店 2646円

## 「鳥たちが教える琵琶湖の未来」



琵琶湖にくらす生き物の生態、琵琶湖の歴史などをまとめ、食物連鎖網の崩壊や、繁殖しなくなった鳥など、琵琶湖におきている様々な変化を紹介しています。

小高28  
飯村茂樹著  
大日本図書 2310円

## 「精霊の守り人」



過酷な運命の女用心棒バルサ。彼女が神話伝わる地で出会ったのは、水の精の卵を宿し、精霊の守り人とされた幼い皇子であった。登場人物とともに「成長」が味わえる物語。

小高25  
上橋菜穂子作 / 二木真希子 絵  
偕成社 1575円

## 「ムギと王さま」



「ムギと王さま」をはじめ、それまでに書いた作品のうちからファージェン自身が選んだ27編のお話集。

小高29  
エリカー・ファージェン作 / 石井桃子 訳  
岩波書店 2730円

## 「ジンゴ・ジャンゴの冒険旅行」



宝の地図が彫ってあるというクジラの歯を手に入れたジンゴは宝探しへの旅とつき進んでいくのだが……。ラストに謎の紳士の正体が明かされ、ワクワクする要素いっぱいの冒険物語。

小高26  
S.フライシュマン作 / 佐竹美保画 / 渡邊了介 訳  
あかね書房 1325円

## 「素晴らしいとき」



避暑地の島で出会う数々の出来事が、見開きページ一面にくりひろげられます。湾に浮かぶ島々、みさきの岩で遊ぶ子どもたち、嵐のあとのわずれもの……。素晴らしい夏休み。

小高30  
ロバート・マックスウェル・文・絵 / 渡辺茂男 訳  
福音館書店 1575円